

様式第4のホ (第4条、第5条関係)

地下タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		1			
2 タンクの設置方法		タンク室 ・ 直埋設 ・ 漏れ防止			
3 タンクの種類		鋼製タンク・強化プラスチック製二重殻タンク・鋼製二重殻タンク 鋼製強化プラスチック製二重殻タンク			
4 タンクの構造、 設備	形状	(1)	常圧 ・ 加圧 ((2) kPa)		
	寸法	(3)	容量	(4)	
	材質、板厚	(5)			
	外面の保護	(6)			
	危険物の漏れ検知設備又は漏れ防止構造の概要	(7)			
	(8) 通気管	種別	数	内径又は作動圧	
				mm kPa	
	(9) 安全装置	種別	数	作動圧	
				kPa	
	可燃性蒸気回収設備	(10) 有 () ・ 無			
液量表示装置	(11)	引火防止装置	(12) 有 ・ 無		
タンク室又はタンク室以外の基礎、固定方法の概要	5				
注入口の位置	6	注入口付近の接地電極	7 有 ・ 無		
ポンプ設備の概要	8				
配管	9				
電気設備	10				
消火設備	11				
工事請負者住所氏名	12		電話		

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。

2 「直埋設」とは、二重殻タンクをタンク室以外の場所に設置する方法（地下貯蔵タンクを危険物の漏れを防止することができる構造により地盤面下に設置する方法を除く。）をいう。

3 「鋼製強化プラスチック製二重殻タンク」とは、令第13条第2項第2号イに掲げる材料で造った地下貯蔵タンクに同項第1号ロに掲げる措置を講じたものをいう。

(地下タンク貯蔵所構造設備明細書)

- 1 「事業の概要」欄は、地下タンク貯蔵所を設置する事業所等の事業の概要を記入する。
- 2 「タンクの設置方法」欄は、該当するものに○を付ける、この場合「漏れ防止」とは、危険物規則第24条の2の5で定める措置を講じたもの。
- 3 「タンクの種類」欄は、該当するものに○を付ける。
- 4 「タンクの構造、設備」欄は、次により記入する。
 - (1) 「形状」欄は、形状を、「横置円筒型（中仕切り）」等と記入する。
 - (2) 「常圧・加圧（kPa）」欄は、タンクの貯蔵方法に該当するものに○を付け加圧の場合はその圧力を記入する。なお、常圧とは、正圧または負圧で5キロパスカルを超えないもの。
 - (3) 「寸法」欄は、内径、胴長（円筒部分の長さ）、鏡出等を記入する。
 - (4) 「容量」欄は、内容積、空間容積、容量を記入する。
 - (5) 「材質、板厚」欄は、胴板、鏡出、側板の材質及び板厚を記入する。
 - (6) 「外面の保護」欄は危険物規則第23条の2に定めるタンク外面の保護方法を記入する。
 - (7) 「危険物の漏れ検知設備又は漏れ防止構造の概要」欄は、危険物の漏れ検知設備・検知方法について概要を記入する。
 - (8) 「通気管」欄中、「種別」は無弁通気管又は大気弁付通気管の別、「数」は設置数、「内径及び作動圧」、無弁通気管にあつては内径、大気弁付通気管にあつては内径及び作動圧を記入する。
 - (9) 「安全装置」欄は、圧力タンクの場合、その種別、設置数、内径及び作動圧を記入する。
 - (10) 「可燃性蒸気回収設備」の欄は、可燃性蒸気回収設備の有無に○を付けるとともに、有の場合は、かっこ内にその設備の概要を記入する。
 - (11) 「液量表示装置」欄は、設置する液面計の形式等を記入する。
 - (12) 「引火防止装置」欄は、有無に○を付ける。
- 5 「タンク室又はタンク室以外の基礎、固定方法の概要」欄は、基礎の構造、固定方法等を記入すること。また、タンク室の場合は、タンク室のふた、壁、底の構造、内部仕上げ方法等を記入する。
- 6 「注入口の位置」欄は、タンクにドラム缶、移動タンク貯蔵所等から受け入れる注入口の設置場所を記入する。
- 7 「注入口付近の接地電極」欄は、注入口付近のローリーアース等の有無に○を付ける。
- 8 「ポンプ設備の概要」欄は、ポンプの種類及び最大吐出量、ポンプの原動機の種類及び防爆構造等を記入する。ポンプ設備を地下タンク内に設置するものは、その旨を記入する。
- 9 「配管」欄は、配管又は附属配管の材質、口径、接続方法、防錆・防食方法を記入する。
- 10 「電気設備」欄は、配線、スイッチ、照明、電動機等の構造及び防爆ランク等を記入する。ただし、総合的に「電気設備の基準により設置」と記入することも認められる。
- 11 「消火設備」欄は、危険物令別表第5の消火設備の区分のうち、設置するものを、例えば「第5種（粉末ABC消火器3.5kg）2本」と記入する。
- 12 「工事請負者住所氏名」の欄は、工事を請け負う法人の名称及び住所並びに工事責任者の氏名、電話番号を記入する。

式第4のホ（第4条、第5条関係）

地下タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要					
タンクの設置方法		タンク室 ・ 直埋設 ・ 漏れ防止			
タンクの種類		鋼製タンク・強化プラスチック製二重殻タンク・鋼製二重殻タンク 鋼製強化プラスチック製二重殻タンク			
タンクの構造・設備	形状			常圧 ・ 加圧 (kPa)	
	寸法			容量	
	材質、板厚				
	外面の保護				
	危険物の漏れ検知設備又は漏れ防止構造の概要				
	通気管	種別	数	内径又は作動圧	
				mm kPa	
	安全装置	種別	数	作動圧	
				kPa	
	可燃性蒸気回収設備	有 () ・ 無			
液量表示装置		引火防止装置	有 ・ 無		
タンク室又はタンク室以外の基礎、固定方法の概要					
注入口の位置		注入口付近の接地電極	有 ・ 無		
ポンプ設備の概要					
配管					
電気設備					
消火設備					
工事請負者住所氏名		電話			

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。

2 「直埋設」とは、二重殻タンクをタンク室以外の場所に設置する方法（地下貯蔵タンクを危険物の漏れを防止することができる構造により地盤面に設置する方法を除く。）をいう。

3 「鋼製強化プラスチック製二重殻タンク」とは、令第13条第2項第2号イに掲げる材料で造った地下貯蔵タンクに同項第1号ロに掲げる措置を講じたものをいう。